

市民ふれあい卓球教室 信号器材(株)が市民に卓球を指導

8月5日、信号器材(株)卓球部が「市民ふれあい卓球教室」を大越体育館で開き、小中学生など約150人が参加しました。この教室は、信号器材(株)卓球部が震災復興への寄与を目的に、継続して開いているものです。

参加した子どもたちは、実業団選手のプレーを間近で見たり、卓球の技術を指導してもらったりして、真剣な表情で教室を楽しんでいました。



都路中 バレー部 ビーチバレーの全国大会で奮闘



8月13・14日、「第8回 湘南藤沢カップ 全国中学生ビーチバレー大会(ビーチバレージャパンU-14)」が湘南・鶴沼海岸常設ビーチバレーコート(神奈川県藤沢市)で行われ、福島県代表として都路中学校バレーボール部が出場しました。同部は、7月30日に四倉海岸(いわき市)で開かれた「2017 ふくしま中学生ビーチフェスタ in いわき」で初出場ながら優勝し、この大会への出場権を獲得しました。

出場した選手たちは、室内とは違う砂地でのプレーに苦戦しながらも奮闘し、有意義な大会となりました。

ふるさと常葉会 ふるさとへの思い訪れてさらに深く

8月15日、ふるさと常葉会員16人がふるさとと訪問をして、ふるさとへの思いを深くしました。

まず、「オールふるさと常葉会交流会」が常葉行政局で開かれ、ふるさと常葉会員、地元のふるさと常葉交流会員や来賓など約50人が参加しました。渡邊英雄会長のあいさつ、本田市長などの祝辞の後、参加者は和やかに歓談し、お互いの交流を深めました。

ときわお盆の夕べでは、打ち上げ花火を堪能した後、会員は仮装して盆踊りに参加し、ふるさとの夏の一夜を楽しみました。



社会教育委員 福島県社会教育委員連絡協議会から表彰



▲左から阿部さん、會田さん、早川さん



▲坂本さん

8月24日、福島県社会教育委員連絡協議会主催で「平成29年度 福島県社会教育研究集会」が開かれ、社会教育委員の會田憲子さん(滝根町)、阿部茂善さん(都路町)、早川栄二さん(常葉町)、坂本智子さん(船引町)が同協議会から表彰を受けました。

受賞した委員は、社会教育委員として多年にわたって社会教育の推進に貢献しています。

滝根っこ夏まつり 多彩なイベントを開催



8月15日、「第8回 滝根っこ夏まつり」がJR神保駅前広場で開かれました。毎年恒例となっているコスプレ大会には、アニメキャラクターなどにふんした愛好者が参加。当日、貸衣装で参加した方もいました。来場者は、スーパーボールすくい大会やところてんの早食い大会など、さまざまなイベントに参加して楽しんでいました。

午後6時30分からは神保若連主催の盆踊り大会、午後7時40分からは花火大会が行われ、来場者は帰省者とともに夏の一日を楽しみました。

都路 魚つかみ大会 元気に魚を追って

8月13日、田村市青少年健全育成市民会議都路支部と都路公民館の共催で、夏恒例の「2017 魚つかみ大会」が古道体育館駐車場で開かれ、お盆の帰省者も含めて約260人が参加しました。この催しは、夏休みの子どもたちに夏を楽しんでもらおうと、毎年、お盆の時期に開かれています。

参加者は楽しそうに歓声を上げながら、設営した水槽を元気に泳ぐ魚を追いかけて、夏の一日を満喫していました。つかまえた魚はその夜、参加者の家の夕食のおかずになったことでしょう。



百歳賀寿 末永くお元気で



常葉町常葉の今泉ミヨノさんが、8月28日に満百歳を迎えられました。

福島県、田村市、田村市社会福祉協議会から賀寿などが贈られ、ミヨノさんはにこやかに受けられました。

長寿の秘訣は「子どもに迷惑をかけずに生活していること」だそうです。

ぐるぐるめぐる交流フェスタ あぶくま洞で交流イベント

8月19・20日、「第2回 ぐるぐるめぐる交流フェスタ in あぶくま洞」があぶくま洞特設会場で行われました。

前回に続き、埼玉県川口市から「おなりみち 御成道太鼓」が2日間にわたって参加。振付師の真島茂樹さんが振り付けをした「御成道サンバ」を披露し、会場を盛り上げました。

そのほか、1日目には、栃木弁の漫才で有名な「U字工事」のお笑いライブが行われ、来場者の笑いを誘いました。2日目には、高橋ジョージのライブが行われ、来場者は名曲「ロード」などを堪能しました。

